

「みんなの手で老ろう介護」

企画・制作 特定非営利活動法人 日本聴覚障害者コンピュータ協会

老ろう介護の「ろう」は「聾」。夫を看取り独り暮らしのお母さんがいます。自立して暮らすひとり娘はろう者。娘の耳が聞こえないと分かった日から言葉の獲得のために夫婦で立ち向かってきたお母さんも歳を重ね、ある日脳こうそくで倒れてしまいます。娘にとって突然始まった介護の日々。

何もかも初めての経験で、とまどい悩み、そして聞こえないためにぶつかる数々の壁。介護に直面しているあなた、また将来親の介護に不安を抱えるあなたに、安心できる介護保険の基本、そして経験者や関係者からの声など、役に立つ情報をお伝えします。

ディスク 1

(手話・字幕、時間：63分)

- 第1話 老ろう介護
- 第2回 その時は突然くる！
- 第3話 病院とのコミュニケーション
- 第4話 介護保険って？
- 第5話 いろいろな選択肢
- 第6話 家に帰ろう～在宅介護～

ディスク 2

(手話・字幕、時間：74分)

- 第7話 施設に入る道
- 第8話 親と子のコミュニケーション
- 第9話 それぞれの生きがい
- 第10話 疲れない介護が大事
- 第11話 みんなの手で
- 最終話 お互いのメッセージ

各話の構成	第1話～第10話	第11話	最終話
1	介護ストーリー	こんなときどうしよう	介護ストーリー
2	老ろう介護の課題	老ろう介護の課題	老ろう介護アンケート
3	いろいろな声	ケアマネ・看護師の声	母のメッセージ
4	手話表現とまとめ	手話表現のまとめ	

- ・手話やイラスト・図で介護のことを分かりやすく解説しています。
- ・体験者や専門家からの心強いアドバイスを収録しています。

この作品は、20018年11月～2019年12月に、「目で聴くテレビ」で放送されたものを、再編集したものです。

「手話指導する ロコモ体操」

制作：札幌手話通訳問題研究会（みんなの健康を考える班）

『ロコモ』とは？

「ロコモ」とはロコモティブシンドロームの略で、立ったり歩いたりする身体能力が低下した状態のことを言います。ロコモが進行すると、将来要介護や寝たきりになってしまう可能性があるため、若い頃から生活習慣や適切な運動によって、ロコモを予防することが大切です。（「厚生労働省特設ホームページ」から）

1 講義編

- ・ロコモティブシンドロームとは？
- ・ロコモ体操のポイント

2 ロコモ度テスト

- ・立ち上がりテスト
- ・2ステップテスト

3 解説編

- ・その1 佐藤 詠子
- ・その2 向井 雅子

4 デモンストレーション

5 みんなでロコモ体操に挑戦しよう！

- ・札幌通研 みんなの健康を考える班
- ・森学舎
- ・北海道文教大学

手話・字幕

時間：64分

（全編）

【ご利用方法】

- ・ビデオライブラリーの利用には、登録が必要です。
- ・登録、利用の詳細はホームページトップページから「ビデオライブラリー」を参照ください。（<http://www.kanagawa-wad.jp/>）
- ・この他にも、様々なビデオ(DVD)をご用意しております。ぜひ、ご利用ください。